



オリンピックのマークはどうして五輪なの

世界の5大陸を表しているから

オリンピックのマークである五つの輪は、5大陸（ヨーロッパ・アメリカ・アフリカ・アジア・オセアニア）の結合と連帯を表しています。旗は、白地の中央に輪が左から右に青・黄・黒・緑・赤の順にならんでいます。大陸別に色が決められているのでは、といわれることがあります、それはまちがいです。

五輪旗となったのは1914年（大正3年）

この五つの輪は、1914年、IOC創立20周年記念の式典で、近代オリンピックを始めたといわれるクーベルタン男爵が考えたものが発表され、オリンピックの旗となり、世界中に五輪旗として広まりました。

この五つの輪や五つの輪の旗は、五輪マークとされ、IOCだけが使うもので、IOC以外のことで商業的に使用することはかたく禁じられています。（監修・保岡 孝之）

